

各館情報

1	みよし市立歴史民俗資料館	みよし市三好町陣取山 44-1	0561-34-5000
2	豊田市民芸館	豊田市平戸橋町波岩 86-100	0565-45-4039
3	岩崎城歴史記念館	日進市岩崎町市場 67	0561-73-8825
4	知立市歴史民俗資料館	知立市南新地 2 丁目 3-3	0566-83-1133
5	刈谷市歴史博物館	刈谷市逢妻町 4-25-1	0566-63-6100
6	瀬戸蔵ミュージアム	瀬戸市蔵所町 1-1	0561-97-1190

7	とこなめ陶の森 資料館	常滑市瀬木町 4-203	0569-34-5290
8	東海市立平洲記念館・郷土資料館	東海市荒尾町蜂ヶ尻 67	052-604-4141
9	大府市歴史民俗資料館	大府市桃山町 5 丁目 180-1	0562-48-1809
10	知多市歴史民俗博物館	知多市緑町 12-2	0562-33-1571
11	半田市立博物館	半田市桐ヶ丘 4-209-1	0569-23-7173
12	東浦町郷土資料館（うのはな館）	知多郡東浦町大字石浜字桜見台 18-4	0562-82-1188
13	高浜市やきものの里かわら美術館・図書館	高浜市青木町九丁目 6-18	0566-52-3366

14	安城市埋蔵文化財センター	安城市安城町城堀 30	0566-77-4477
15	西尾市岩瀬文庫	西尾市亀沢町 480	0563-56-2459
16	西尾市資料館	西尾市錦城町 229	0563-56-6191
17	蒲郡市博物館	蒲郡市栄町 10-22	0533-68-1881
18	幸田町郷土資料館	額田郡幸田町大字深溝字清水 36-1	0564-62-6682
19	三河天平の里資料館	豊川市八幡町忍地 127-1	0533-88-5881
20	豊橋市美術博物館	豊橋市今橋町 3-1	0532-51-2882

素敵なやきものをありがとう！

愛知のやきもの賞とパーフェクト賞を作ってくれた、
若手の作家さんを紹介するよ！

愛知のやきもの賞 茶くまカップ
制作：山田 麻美さん
2020 年にとこなめ陶の森陶芸研究所を
修了した作家さん。
kawaii. くまさん、使いたい！

パーフェクト賞 Utatane
制作：toriimiki さん
2022 年にとこなめ陶の森陶芸研究所を
修了した作家さん。
トリをイメージした素敵なオブジェ！



作家さんたちの Instagram ものぞいてみてね！



令和8年7月11日(土) ~ 9月13日(日)

やきものシールラリー 開催!!

今回のやきものヒストリーは、「動物のやきもの」！やきものとして作られた
いろんな動物が、あなたを待ってる！どんな動物がいるのかな？県内各地の、
やきものヒストリーを追いかけよう！対象施設をめぐる、やきものシールを
あつめて、素敵なプレゼントをゲットしてね☆

3 館 賞
お好きな3館をめぐる、3つのシールをあつめると、「3館賞」をプレゼント！
賞品は、各館で用意しています。
賞品：クリアファイル、勾玉製作キット、トートバッグなど、各館で異なります。
※賞品内容は、各館にお問い合わせください。

やきもの 愛知の 賞
さなげ、ちた、みかわ 3つのブロックに分けられた対象施設をめぐる、
やきものをみてシールを集めて、いずれかのブロックで
パーフェクトを達成すると、「愛知のやきもの賞」をプレゼント！
賞品：茶くまカップ（抽選39名様、賞品は期間終了後、最寄りの館にてお渡しします。）
※作品は一つ一つ手仕事でつくられており、窯詰め配置によってそれぞれ風合いが異なります。

パーフェクト賞
対象施設すべてをめぐる、やきものをみてシールを集めて
パーフェクトを達成すると「パーフェクト賞」をプレゼント！
賞品：Utatane
（抽選11名様、賞品は期間終了後、最寄りの館にてお渡しします。）
※作品は一つ一つ手仕事でつくられており、窯詰め配置によって、
それぞれ風合いが異なります。あらかじめご了承ください。

○ さなげブロック
□ ちたブロック
△ みかわブロック
どこからめぐって
みようかな？

ラリーシートは
お1人様につき1枚で
お願いいたします。



さなげ

①みよし市立
歴史民俗資料館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）開館、7/21（火）休館
開館時間：9：00～16：30

②豊田市民芸館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）は開館
開館時間：9：30～17：00

③岩崎城歴史記念館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）は開館
開館時間：9：00～17：00
（入館は16：30まで）

⑤刈谷市歴史博物館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）開館、7/21（火）休館
開館時間：9：00～17：00

⑥瀬戸蔵ミュージアム

開催期間 **要入館料**
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：7/27（月）、
8/24（月）
開館時間：9：00～17：00
（入館16：30まで）

⑦とこなめ陶の森
資料館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）開館、7/21（火）休館
開館時間：9：00～17：00

⑨大府市歴史民俗資料館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）開館、7/21（火）休館
※7/31（金）・8/28（金）休館
開館時間：9：00～18：00
（入館は17：30まで）

⑪半田市立博物館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）開館、7/21（火）休館
開館時間：10：00～18：00

ち た

⑧東海市立平洲記念館・
郷土資料館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）開館、7/21（火）休館
開館時間：9：00～16：30

⑩知多市歴史民俗博物館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20（月）開館、7/21（火）休館
開館時間：9：00～17：00
（入館は16：30まで）

⑫東浦町郷土資料館
（うのはな館）

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※月曜が祝日も休館
開館時間：9：00～17：00

⑬高浜市やきものの里
かわら美術館・図書館

3館賞の引換 7/25 から
開催期間 **要入館料**
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月・火曜日・7/22（水）
※7/20（月）開館、8/11（火）開館
開館時間：10：00～17：00
（入館は16：30まで）

みかわ

⑭安城市
埋蔵文化財センター

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20 は開館
開館時間：9：00～17：00
（入館は16：30まで）

⑯西尾市資料館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20 は開館
開館時間：9：00～18：00

⑯幸田町郷土資料館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜・9月木曜
※7/20 開館、7/21（火）休館
※9/3（木）・10（木）休館
開館時間：10：00～17：00
（入館は16：30まで）

⑮西尾市岩瀬文庫

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20 は開館
開館時間：9：00～17：00

⑰蒲郡市博物館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜・第3火曜
※7/20 開館
※7/21（火）・8/18（火）休館
開館時間：10：00～17：00
（入館は16：30まで）

⑲三河天平の里資料館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：火曜日
※7/22（水）休館
※8/11 開館、
8/12・13（水・木）休館
開館時間：9：00～17：00

⑳豊橋市美術博物館

開催期間
7月11日（土）
～9月13日（日）
休館日：月曜日
※7/20 開館、7/21 休館
開館時間：9：00～17：00

縄文時代のやきもの

縄文時代には各地で地域色豊かな縄文土器が作られ、他の地域の土器の形や作り方に影響を与えあっていました。愛知県がある東海地方は、東は関東地方、西は関西地方、北は中部地方と北陸地方に接しているため、これらの地方の影響を受けた土器が多く見られます。縄文時代の東海地方では、日本列島各地の文化が行き交っていたことがわかります。

弥生時代のやきもの

紀元前4～3世紀（一説には紀元前10世紀）ころ、大陸から北部九州にコメ作りが伝わりました。これにより、日本は食物を獲る時代から作る時代へと変化しました。土器も、たくわえるための壺や炊く甕が多く作られ、他にも盛り付ける高坏や鉢が使われるようになりました。

古墳時代のやきもの

弥生土器を引き継ぐ土師器と、新たに朝鮮半島から技術が伝わった須恵器があります。土師器は各地で作られますが、須恵器はより高い温度で焼くための窯が必要で、製作地は限られます。新来の須恵器は様々な形を生み出し、装飾豊かなものも多くあります。古墳に並べられる埴輪は、筒形の他、家形や動物形、人形等が作られました。

古代のやきもの

古墳時代に伝わった須恵器は、その後もたくさん作られ、奈良時代になると愛知県は猿投窯をはじめとする、やきもの的一大生産地となりました。さらに平安時代になると、淡緑色をした緑釉陶器や灰釉陶器といった高級な陶器を作るようになります。これらの陶器は、当時の都をはじめ全国各地に運ばれていきました。

中世のやきもの

平安時代後期から東海地方の各地で山茶碗の生産が行われました。鎌倉時代になると、山茶碗の生産をベースとして瀬戸窯で施釉陶器、常滑・渥美窯で壺・甕・鉢を主体とした焼締陶器の生産が開始されます。特に、瀬戸窯は国内で唯一の施釉陶器を生産した窯として有名で、常滑窯とともに中世を通して生産が行われていきました。

近世のやきもの

中世に引き続き、瀬戸窯・常滑窯が大きな産地です。瀬戸窯では筆で絵の描かれたやきものが盛んに作られますが、19世紀にはそれまでの陶器に加えて磁器がつくられるようになります。常滑窯では甕等の大物が主力ですが、19世紀には急須や茶道具等も作られ始めました。他に名古屋等、各地で様々なやきもの産地が生まれました。

近代のやきもの

明治時代以降、海外向けの陶磁器生産が大きく進展していきます。それと共に、西洋からの新技術の導入、生産工程の工業化、鉄道網の整備や名古屋港の開港、貿易商社の集結といった、やきものの生産・流通・販売などの各方面で近代化されていきました。その一方で、陶芸という美術工芸の分野が芽生え、発展していきました。

記念品交換チェック欄

○ ○ ○ **3館賞** ※3つまで
おつかれさまでございます

愛知のやきもの賞

- さなげブロック
- ちたブロック
- みかわブロック

開催期間が館によって異なります。
行く前にしっかり確認してね！

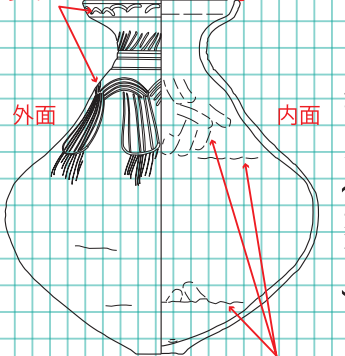
パーフェクト賞

心から、感謝申し上げます

注目ポイント

たとえば…弥生土器（実測図）

どんな道具で
もようを
つけたんだろう？



どんな方法で、どんな道具で
この形になるようつくったのかな？

☐ のなかに、
シールをはってね！



- memo -

どこかめ



むかし
5000
縄
2500
文
1000
500
代
400
弥
300
200
生
100
↑紀元前
0
↓紀元後
時
100
代
200
300
古
400
墳
500
時
600
代
700
奈
800
良
900
平
1000
安
時
1100
代
1200
鎌
倉
室
町
・
1300
戦
国
代
1400
1500
代
1600
江
戸
時
代
1700
近
現
代
1800
1900
2000
いま